

2018年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第8号
電話番号 / JR071-4548 (FAX)071-4556 N T T 06-6358-1190 (FAX)06-6353-7849 2018年3月9日

**西日本交渉「3月14日回答指定日までには有額回答ができるかどうかなどの要求に応えるべきだ」
1兆円以上の内部留保で12,000円の賃上げを行え**

国 労

会社は「中計最終年度の今年度に主要財務指標等の目標値を上回る業績を計上できる見込みとなっている」としている。これまで内部留保を1兆円以上積み上げてきたことから体力は十分であり、昨年を上回る有額回答を行うべきだ。例年のやり方では最終回答において賃上げ回答を含んだ制度要求に関する回答を行ってくるが、今年度は3月14日の回答指定日までには何らかの中間的な回答を行うべきだ。

これまで契約社員の正社員化の要求に「人事部の中にワーキンググループをつくって議論をしている」と言いながら、これまで何ら回答を示してこなかった。

契約社員について4月からの無期契約に転換できるための申込の開始についての議論でも「危機感・スピード感をもって対応したい」との態度を表明している。

会 社

この間、ポイントを絞って交渉を積み上げてきた。多数の要求を働く立場からの意見を聞き、会社側の賃金・手当の制度を伝えたと思っている。働き甲斐、やる気、誇りを持ってもらうためと持続的に会社が成長するためにできることから回答したい。

契約社員についても世の中の動き含め課題としてある。現時点では示せるものはないが、示す場面を作っていきたい。財源も含め、対応できる範疇で整理を図り、しかるべき時期に行っていく。

**本人の希望に基づき契約社員を速やかに正社員化すること
契約社員の無期契約への転換を行え**

2018年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第9号
電話番号 / JR071-4548 (FAX)071-4556 N T T06-6358-1190 (FAX)06-6353-7849 2018年3月9日

貨物社員の生活実態に目を向け、 12,000円のベースアップを実施せよ

貨物会社の昨年度決算は、会社発足以来最高益となる経常利益88億円、当期純利益120億円を計上し、『中期経営計画2016』の最終年度において、至上命題としていた鉄道事業部門の黒字化についても達成し、また今年度の中間決算においても経常利益は単体で29億円、連結決算では37億円を確保するものとなっている。

他方、社員と家族の生活実態は、18年連続して「ベースアップ」が実施されず、期末手当においても、「生活給、年間3.0箇所月分」をも下回る支給額となった。

会社が実施した「意識アンケート調査」の結果では、要員と賃金、労働条件が改善すべき課題として明らかになっているが、希望をもって入社した若年社員の離職は、好調な経営状況の分配を受けることなく、犠牲と我慢を押し付ける貨物会社への不満と将来への不安に対する声なき抗議として受け止めるべきである。

国鉄労働組合として、安全な鉄道輸送と経営課題の完遂に向けては、何よりも社員のモチベーションが大事であり、そのモチベーションは、社員ひとり一人が会社から大事にされているかどうかで感じるものであり、それは何ら不安を持たず家族と生活できる環境にあるかどうかで決まるものである。

社員の生活実態に目を向け、12,000円のベースアップを実施せよ

貨物会社における要求満額獲得に向け、
本社・関西支社への要請行動を取り組もう